

苫小牧市防災情報配信

災害時に苫小牧市が発令する避難情報等は、市内全域の屋外拡声子局、携帯電話（緊急速報メール）、戸別受信機等で発信しますが、これを補完することを目的として、同じ内容の情報を以下の方で配信しています。



1 苫小牧市防災メール配信

防災行政無線から放送される情報と同じ避難情報等が配信されます。

下記のアドレスに空メールを送信してください。

bousai.tomakomai-city@raiden.ktaiwork.jp (登録専用アドレス)

メールアドレスの読み込みは右のQRコードを利用できます。

※メールは「tomakomai-city@raiden.ktaiwork.jp」から配信されます。



メールが届かない方へ

迷惑メール対策により、メールが届かない場合があります。

その場合は、受信設定をお願い致します。

docomo https://www.nttdocomo.co.jp/info/spam_mail/spmode/domain/

au <https://www.au.com/support/service/mobile/trouble/mail/email/filter/detail/domain/>

softbank https://www.softbank.jp/mobile/support/iphone/antispam/email_i/white/

2 テレfonサービス

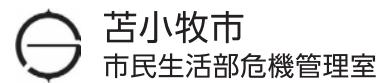
防災行政無線から放送される情報と同じ避難情報等を確認することができます。

☎ 050-5865-1569

3 苫小牧市防災情報サイト

市内を4つに分割したピンポイント気象予測や各地点の雨量、各河川の水位状況をリアルタイムで確認することができます。

<https://tomakomai-city.bosai.info/>



〒053-8722 北海道苫小牧市旭町4丁目5番6号

TEL 0144-32-6280 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/>

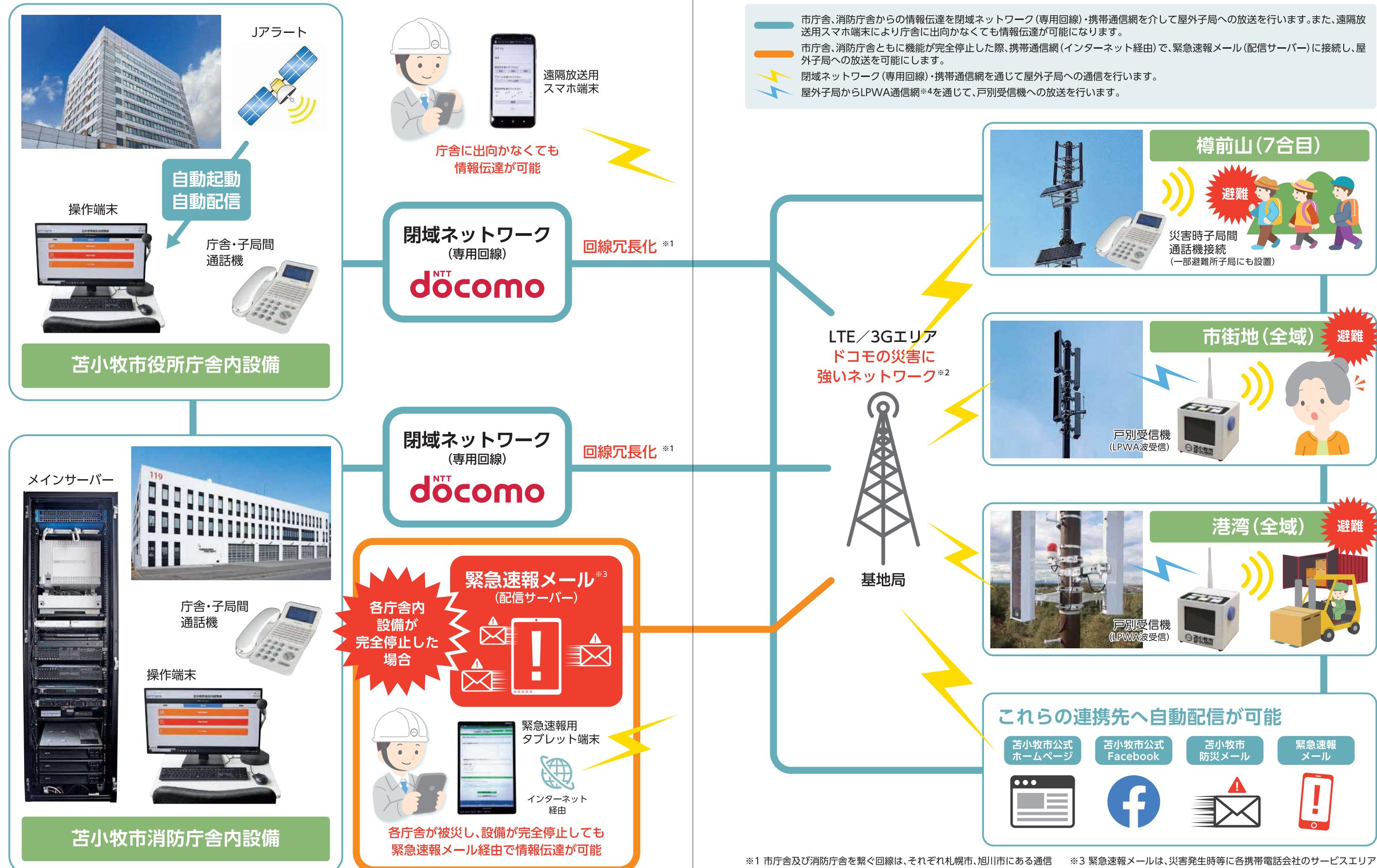
施工元 **NTT DATA** 株式会社 NTTデータ 北海道

製品販売元 **NTT DATA** 株式会社 NTTデータ

通信事業者 **docomo** 株式会社 NTTドコモ



苫小牧市防災行政無線のシステム系統図



*1 市庁舎及び消防庁舎を繋ぐ回線は、それぞれ札幌市、旭川市にある通信設備に接続し、回線の冗長化を図っています。

*2 閉域ネットワークや子局への通信はドコモのネットワークを利用します。ドコモの基地局は、災害対策が施されています。

*3 緊急速報メールは、災害発生時等に各携帯電話会社のサービスエリア内の携帯電話等に一斉に配信されます。

*4 「Low Power Wide Area」の略で、低消費電力で遠距離通信(IoT時代の新しい通信技術)を実現する方式です。



苫小牧市防災行政無線のシステム設備

本システムは、災害発生時の様々な場合を想定し、平常時と異なる状況でも多様な手段を用いて迅速かつ確実に防災情報を伝達できるよう整備しています。メインサーバーは、津波浸水想定区域外である市消防本部へ設置し、災害発生時に職員が庁舎へ登庁できない場合も想定して庁舎外から操作できる専用端末を整備するなど、冗長性を確保しています。

苫小牧市役所庁舎内設備



①操作端末

市内全域の屋外スピーカーや戸別受信機等への情報発信をコントロールします。

②移動式蓄電池

停電時、各種機器の予備電源として活用します。

③Jアラート 自動起動装置

Jアラートと連携し、消防庁より発信された緊急情報を自動かつ瞬時に屋外スピーカーや戸別受信機等へ配信します。

④庁舎・子局間 通話機

専用回線により、本庁舎と屋外スピーカーを設置している避難所との通信手段を確保します。

⑤遠隔放送用 スマホ端末

災害時、庁舎外から情報伝達が可能です。

⑥緊急速報用 タブレット端末

庁舎倒壊等でシステムが完全停止しても緊急速報メール経由で情報伝達が可能です。



苫小牧市消防庁舎内設備



①メインサーバー

津波浸水想定区域外である消防庁舎の3階に設置し、災害時も確実にシステムを運用します。

②操作端末

市内全域の屋外スピーカーや戸別受信機等への情報発信をコントロールします。

③庁舎・子局間通話機

市庁舎や消防庁舎間、屋外スピーカーを設置している避難所との通信手段を確保します。

各種子局設備



①屋外スピーカー

1基あたり約700mをカバーした高性能スピーカーにより、メインサーバーから伝達された情報を放送します。(全127基)

②戸別受信機

屋外スピーカーの放送と同じ内容を聞くことができる屋内用の受信機です。(1万台整備)

③庁舎・子局間通話機

避難所間や市庁舎、消防庁舎との通信手段を確保します。

将来の拡張性

携帯通信網とLPWA網により整備されたシステムを活用し、今後、防災分野に限らず様々なシーンでの利用が想定されるなど、将来の拡張性を兼ね備えたシステムです。



小牧市防災行政無線の屋外スピーカー設置場所一覧

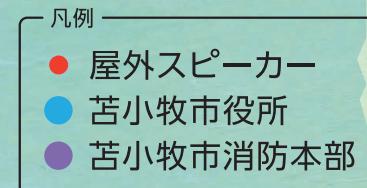
苫小牧市内の約9万世帯、事業所などを対象に整備

屋外スピーカー単独 :2基

屋外スピーカー+LPWAアンテナ :124基(うち、パトライト付19基)

ソーラー発電式屋外スピーカー+LPWAアンテナ:1基

LPWAアンテナ単独 :31基



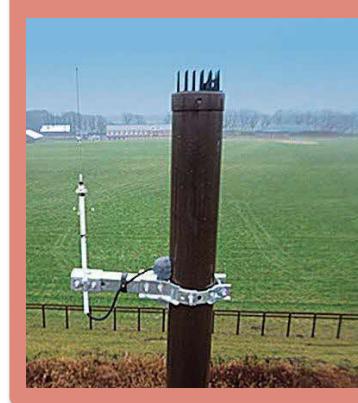
ソーラー^{発電式}



スリム
スピーカー



LPWA
アンテナ



ドコモ
基地局併設



中型
ホーンアレイ
スピーカー



パトライト

